

グラビア

(1)宮城県沖地震アスペリティ周辺におけるプレート間すべりのモニタリングの実現

(a)長期海底地震観測

(3. 1. 1 参照)



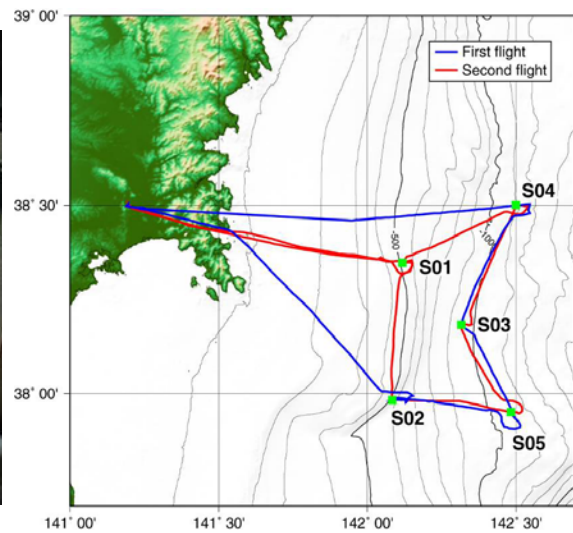
組み上げの完成した長期観測型海底地震計



石巻臨時ヘリポートに到着した長期観測型海底地震計と大型ヘリコプター



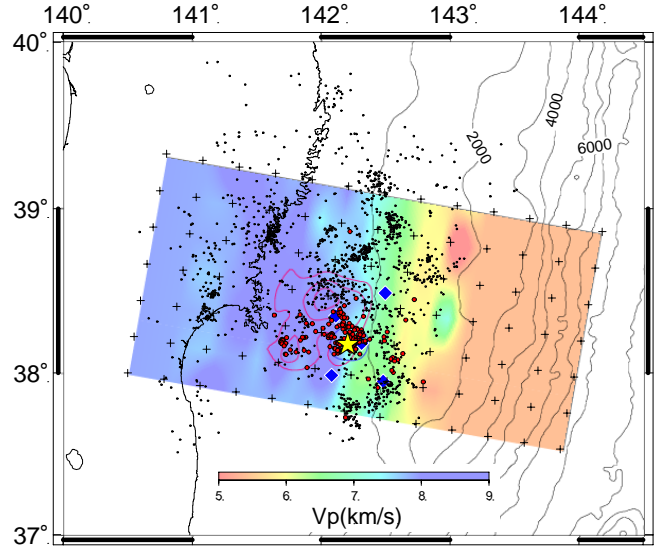
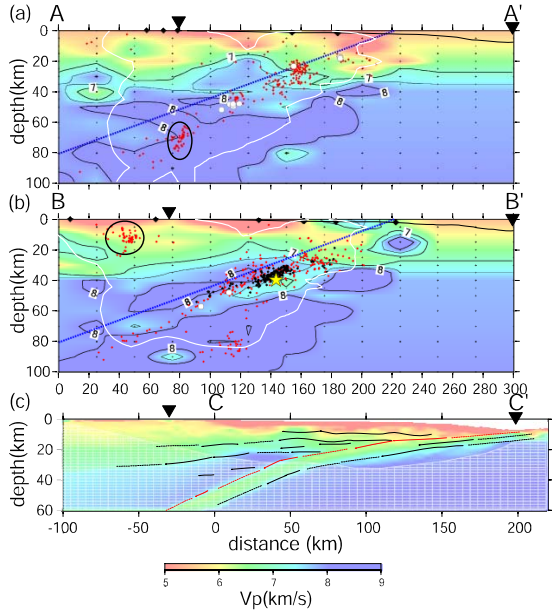
大型ヘリコプター機内に搭載した5台の長期観測型海底地震計



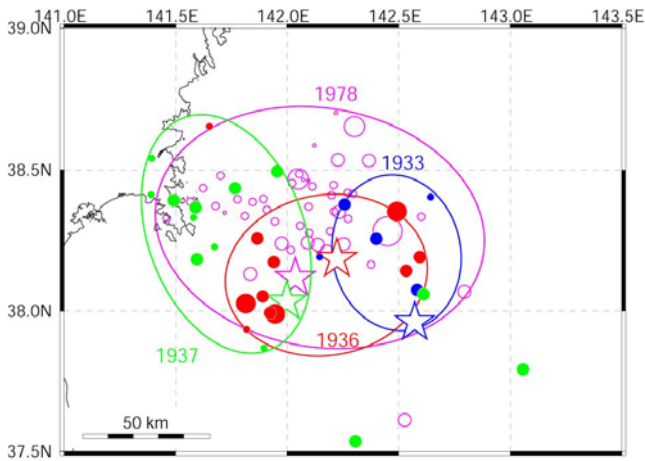
大型ヘリコプター機内に搭載した5台の長期観測型海底地震計

(b) 短期海底地震観測・GPS/相似地震

(3. 1. 2 参照)

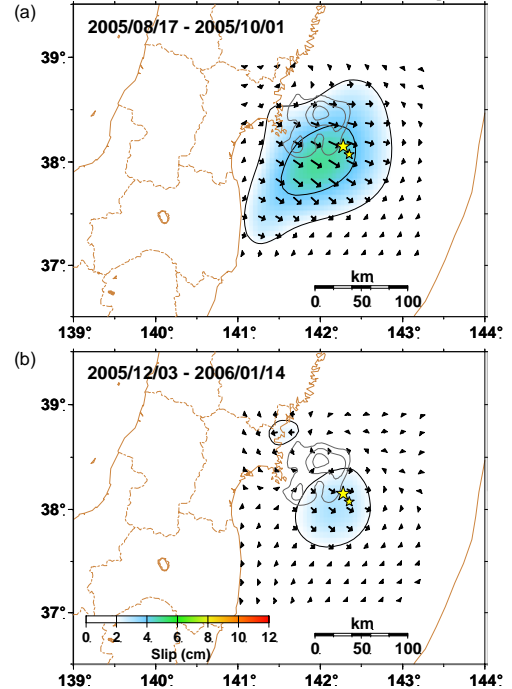


OBS データを用いた地震波トモグラフィ解析により求められた宮城県沖における3次元P波速度構造モデルと2005年宮城県沖地震の本震・余震分布



1933年、1936年、1937年および1978年の宮城県沖地震の本震（星印）と余震（丸印）の再決定された震央分布

Cumulative Aseismic Slip

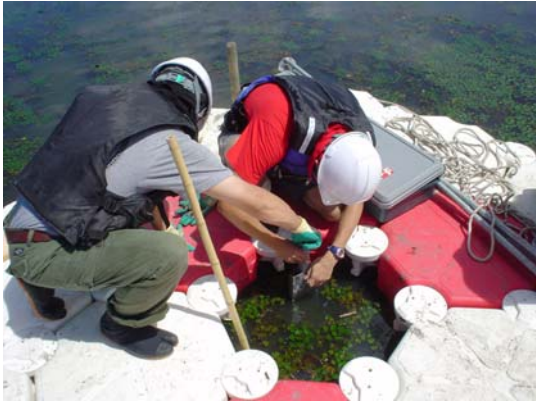


GPS 連続記録インバージョンによって推定されたプレート境界面上の余効すべり

(2)過去の活動履歴を把握するための地質学的調査

(a)仙台・石巻平野における地質調査

(3. 2. 1 参照)



山元町水神沼における調査風景



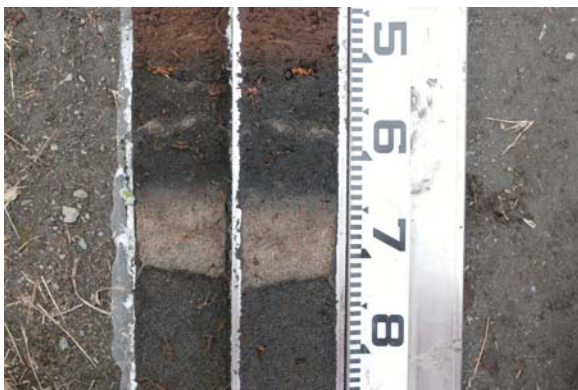
水神沼において採取された湖底
柱状堆積物



山元町の水田において行われた調査風景



小型ジオスライサーを用いて採取された柱
状堆積物（山元町）

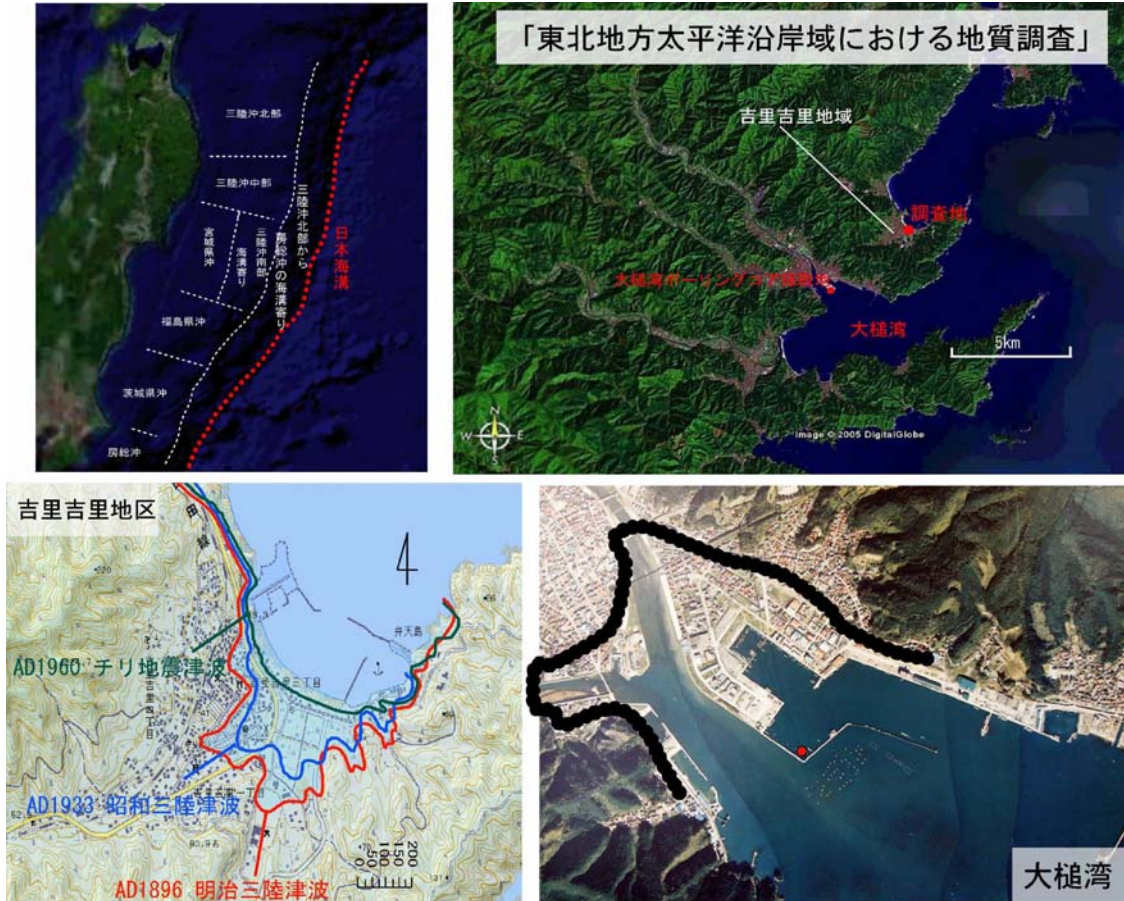


小型ジオスライサーを用いて採取された柱
状堆積物（亘理町）

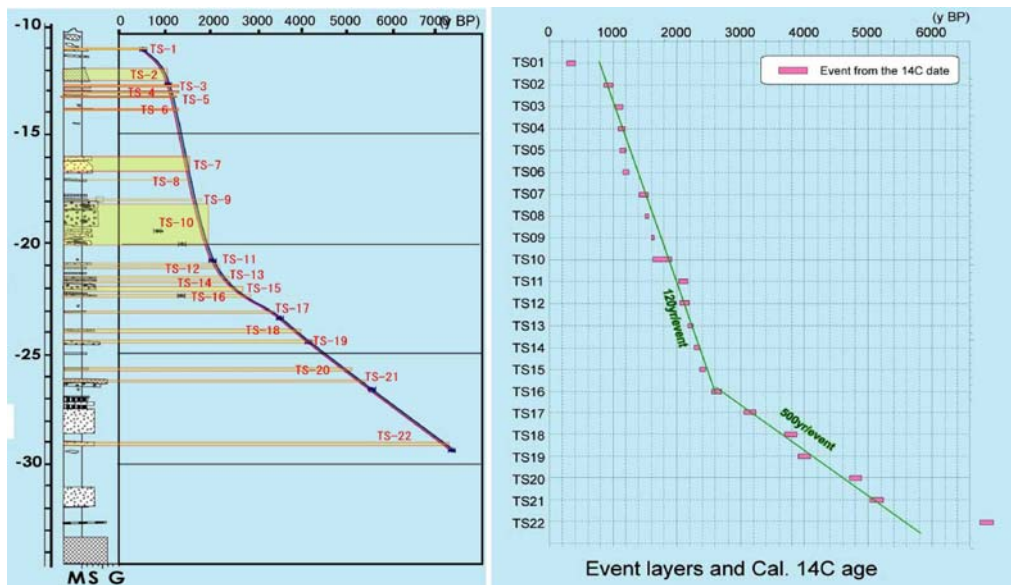


小型ジオスライサーを用いて採取された柱状
堆積物（亘理町）

(b) 東北地方太平洋沿岸域における地質調査
 (3. 2. 1 参照)



東北地方太平洋沿岸地域・大槌湾と吉里吉里地区における地質調査



ボーリングコアに見いだされた 22 枚の津波堆積物とそれぞれの年代 (大槌湾)